
◇◆避難者支援ニュース東京◆◇
2021.1.21 (木) Vol.112

みなさま、こんにちは。
「広域避難者支援連絡会in東京」
事務局です。

第112回避難者支援ニュース東京を
お送りいたします。詳細は各主催者へ
お問い合わせください。

新型コロナウイルス感染拡大状況により、
変更・延期・中止となる場合があります。
開催につきましては各問合せ先にご確認ください。

◇◆ イベント情報 ◆◇

■「Voice from 3.11 ～私たちの思いと願い～」

みなさんの声を、お聞かせください
これまでの10年、これからの10年。今、どのような思いでいますか。
被災された方、避難を余儀なくされた方、その人々を支えてきた方の
声を募集しています。
集めた声は「一人ひとりのことば」として広く伝えていきたいと
思います。そして、その言葉から大切なことを紡ぎ出し、次の世代へと
つなげていきたいとします。いま、各々の立場で感じられている
気持ちを自由に発信してください。

・みんなの集い

「ことばの集いから見えてきた被災者の声」を開催します

日時：2月11日(木・祝) 14時00分～16時30分

【オンライン開催】

内容：被災者、広域避難者、支援者の計8～9名による円卓座談会
2020年秋から、被災者/避難者、そして現場で支援を続けている
方々からの言葉を数多く集めてきました。それらの言葉を被災者、
広域避難者、支援者で噛みしめながら「東北の今」
「被災者/避難者の今」「支援活動の今」を感じ、改めて東北に関わ
ってきた人、これから東北に関わっていく人、次の世代にその言葉
をつなげていく 円卓座談会を実施します。

申込み：下記のフォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/mVenPUVPgycooBiW9>

<https://voicefrom311.net/mina-no-tsudoi/>

・ことばの集い

「3.11から10年となる、いま思うこと」について、
あなたの声をお聞かせください。

<https://voicefrom311.net/kotoba-no-tsudoi/>

・つながりの集い

オンラインで被災地域の住民や支援団体、その地域に関わった
支援団体、企業、ボランティア等が集まれる場をつくるものです。

(例：つながりの集い in 石巻/つながりの集い in 陸前高田/
つながりの集い in 浪江…など)

<https://voicefrom311.net/tsunagari-no-tsudoi/>

問合せ：Voice from 3.11実行委員会事務局
TEL 03-3277-3636

E mail office@voicefrom311.net
<https://voicefrom311.net/>

■「3.11カフェ」

～震災原発事故から10年 様々な思いを共有しませんか～

【Zoom開催】

日時：1月24日（日）14時00分～16時00分（時間内出入り自由です）

※Zoomを使ってのオンライン開催です。

スペースナナでのリアルなカフェはありません。

内容：東日本大震災から10年。復興という言葉だけがメディアから聞こえてきますが、福島第一原発事故の影響はまだ終わっていません。私達、避難者は原発事故があり避難しました。10年たち、支援が打ち切られていくなか、同じ避難をした避難者と理解して下さる方々との交流と対話、問題点や不安を出せる場が必要だと感じています。安心して何でも話せる場として、必要な情報を共有できる場として開催していきます。

対象：オンライン開催は不慣れなため、今回は「311カフェに参加したことのある方」と「311カフェ呼びかけ人と直接面識のある方」のみにさせていただきます。

定員：8名

申込み：下記facebookのページからメッセージにてお申込みください。

<https://www.facebook.com/events/409847040331365/>

問合せ：NPO法人スペースナナ

TEL 045-482-6717

<https://spacenana.com/>

■東日本大震災支援全国ネットワーク（JCN）

「JCN 3.11ユースダイアログ～東日本大震災のことを知ろう、語ろう～」

今、日本のすべての人に、きっと、役割がある

日時：1月24日（日）14時30分～16時30分

【オンライン開催（Zoom）】

内容：10年目を迎える東日本大震災。今だから、話せること。震災当時、小学生・高校生だったお二人は、どんな体験をされたのか。震災からこれまでどのようなことを感じながら日々を暮らしてきたのか。私たちはお二人の話から何を学び、学んだことをどう活かしていけばいいのか。同世代のワカモノの話に耳を傾け、なにかを感じてほしい。

（ゲストスピーカー）

太田 夢さん

永沼 悠斗さん

（聞き手）

加納 佑一（東京ボランティア・市民活動センター）

対象：小学生、中学生、高校生

参加費：無料

定員：100名

申込み：以下の項目をご記入の上、メールにてお申込みください。

氏名（フルネーム）、ふりがな、メールアドレス、電話番号、

学校名・学年

荒川ボランティアセンター ユースダイアログ係

vorasen@arakawa-shakyo.or.jp

問合せ：荒川ボランティアセンター

TEL 03-3802-3338 FAX 03-3802-3831

共催：荒川区社会福祉協議会、東京ボランティア・市民活動センター、東京災害ボランティアネットワーク

■「原発事故の影響を受けたすべての人たちに」

～過去と向き合い、前に進む。私たちの本当の権利～

オンライン学習会

日時：1月30日（土）

13時30分開場 14時00分開演 15時45分終了

内容：福島原発事故から10年が過ぎようとしています、未だ原子力非常宣言下にある福島県、人々の関心はどんどん薄れています。移住・避難を選んだ方々、また、福島で暮らすことを選んだ方々や帰還した方々の権利は脅かされていないのでしょうか。悩める人たちと一緒に元気になり、寄り添う人たちに知ってもらうためのオンラインでの学習会です。

- ・蟻塚 亮二さん講演
- ・質疑応答と意見交換会

申込み：以下のフォームよりお申込みください。

<https://bit.ly/3o5mQ80>

問合せ：避難の協同センター

TEL 070-3185-0311

E mail hinankyodo@gmail.com

協力団体：キビタキの会など

<https://hinan-kyodo.org/2021/01/18/576/>

■震災・原発避難者はいま Part6 講演&コンサート

「福島をいま語る 10年を唄う」

日時：2月7日（日）13時30分～16時30分（13時開場）

場所：練馬区生涯学習センターホール

西武池袋線・都営大江戸線 練馬駅徒歩8分

内容：震災・原発事故から10年。

「地図から消される街 3.11後の『言ってはいけない真実』」
著者の青木美希さんから福島をいまをお聞きし、いわきから避難されたシンガー yukari さんに震災・原発事故からの10年を歌っていただきます。

参加費：800円（避難者および高校生以下は無料です）

定員：先着150名

※講演・コンサート中もマスクの着用をお願いいたします。

体調のすぐれない方、発熱のある方は参加ご遠慮ください。

入場時、お名前・電話番号をご記入いただきます。

定員を大幅に減らして開催いたしますので入場いただけない場合もあることをご了承ください。

問い合わせ：NPO法人福島子ども保護プロジェクト@練馬

TEL 080-6652-4437（アオキ）

090-1253-3180（ミヤシタ）

E mail hoyounerima@gmail.com

<https://www.facebook.com/events/400361767979177/>

■ヒラエスフォーラム2021

「言葉のかけら」が語る未来

～311広域避難当事者の声に耳をすませて～

【オンライン開催】

日時：2月7日（日）13時00分～16時45分（受付 12時30分より）

内容：・オープニング

- ① 震災から10年の振り返りとヒラエスの歩み
- ② 「言葉のかけら」から見た避難者の本質の分析と解説
（講師）山浦 晴男
- ③ 「言葉のかけら」を未来につなげるワークショップ
1 問題の原因や障壁、本質を探るワーク
2 解決案を考えるワーク

・クロージング

定員：50名程度

申込み：下記のフォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/fawE4hsW77HLBuNH9>

締切り：1月29日(金)

問合せ：311当事者ネットワーク HIRAETH

E mail info@hiraeth.work

件名「ヒラエスフォーラム2021」でお願いします。

<http://hiraeth.work/2021/01/07/>

■東京ボランティア・市民活動センター

市民社会をつくるボランティアフォーラムTOKYO2021

「つながるチカラ 新しいカタチ」

「市民社会をつくるボランティアフォーラムTOKYO」は、私たちの暮らしに関わるさまざまな社会課題に焦点をあて、それを共有し、私たち市民にできることを考えていくためのイベントです。

今年のテーマは「つながるチカラ 新しいカタチ」。

コロナ禍で新たな分断が生まれましたが、誰一人取り残すことなく、多様な人とつながりを持ち、新しいカタチを創造してゆくのだという思いがこのテーマに込められています。

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、オンラインを併用して取り組みます。

各分科会の詳細はこちらをご覧ください。

<https://www.tvac.or.jp/special/vf2021/prg>

<プログラム一例>

- ・分科会④ 2月13日(土) 10時00分～12時00分
コロナ禍から考える、災害ボランティアと外部支援者の役割
- ・分科会⑦ 2月13日(土) 13時30分～15時30分
災害大国日本、地域の力を結集！

日時：2月12日(金)～14日(日)

3日間で20の分科会を開催します

開催方法：会場(飯田橋セントラルプラザ)及びオンライン(Zoom)

アクセス：<https://www.tvac.or.jp/special/vf2021/access>

参加費：1分科会 1,000円

※高校生以下または、18歳未満の方は無料

申込み：下記ホームページよりお申込みいただけます

<https://www.tvac.or.jp/special/vf2021/apply>

問合せ：東京ボランティア・市民活動センター

フォーラム担当(榎本・色部・相澤・村上)

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ10階

TEL 03-3235-1171 FAX 03-3235-0050

URL <http://www.tvac.or.jp/>

主催：東京ボランティア・市民活動センター

企画運営：市民社会をつくるボランティアフォーラムTOKYO2021実行委員会

<https://www.tvac.or.jp/special/vf2021>

○ボランティアフォーラム プレイベント

東京ボランティア・市民活動センター運営委員会企画シンポジウム

「コロナ禍とボランティア活動～これまでとこれから～」

日時：1月30日(土) 14時00分～16時30分

開催方法：・会場(飯田橋セントラルプラザ12階 会議室)

・オンライン(Zoom)

<https://www.tvac.or.jp/download/ad1f3f12f4.pdf>

■原子力損害賠償・廃炉等支援機構

原子力損害賠償に関する個別相談会のご案内

日時：1月23日(土) 10時00分～16時00分

(12時～13時休憩)

場所：東京国際フォーラム 4階 G404会議室

(千代田区丸の内3-5-1) JR有楽町駅より徒歩1分
内容：・全体説明会 10時00分～12時00分
「住居確保にかかる費用」の賠償内容を中心に解説し、質疑応答も致します。
(対象) 避難指示区域から避難されている皆様
・個別相談 10時00分～16時00分
(相談時間は1回1時間)
原子力損害賠償全般のご相談に対応致します。
(対象) 原子力損害においてお困りの皆様
相談料：無料
申込み：全体説明会・個別相談は事前予約をお願い致します。
原子力損害賠償・廃炉等支援機構
TEL 0120-330-540
(9時30分～17時00分 土日祝日も受付)
※12月29日～1月3日を除く)
※新型コロナウイルス感染症の影響により、相談会が、変更・中止となる可能性もございます。
開催につきましては、予約専用ダイヤルまでお問い合わせください。
http://www.ndf.go.jp/gyomu/sodankai_annai.html

■都営住宅 定期募集・毎月募集のお知らせ
○家族向け毎月募集(東日本大震災被災者等)
平成30年1月以降、毎月中旬頃、若年夫婦・子育て世帯、定期使用住宅入居後5年経過世帯、事業再建者に加え、東日本大震災被災者の方を対象とした募集を行います。
新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、生活に困窮する都民への居住支援の充実を図るため、令和3年1月から3月の毎月募集について、臨時に対象世帯や募集戸数を拡大して実施いたします。
募集戸数：70戸(予定)
募集日程：1月18日(月)～1月26日(火)
この期間中のみダウンロードをすることができます。
申込み：東京都住宅供給公社のホームページより
申込書をダウンロードし郵送。
締切り：1月29日(金) 必着

○家族向け・単身者向け等定期募集
家族向け・単身者向け(一般募集住宅)、定期使用住宅(若年夫婦・子育て世帯向け)の募集を行います。
募集住戸：詳細は2月1日(月)以降にご確認いただけます。
募集日程：2月1日(月)～2月9日(火)
この期間中のみダウンロードをすることができます。
申込み：東京都住宅供給公社のホームページより
申込書をダウンロードし郵送。
<http://www.to-kousya.or.jp/toeibosyu/>
問い合わせ：東京都住宅供給公社 都営住宅募集センター
TEL 03-3498-8894
(9時～12時/13時～18時 土日祝除く)

■東京しごとセンター
・キャリアカウンセリング
・職業紹介
・求職活動支援セミナー
・緊急就職支援事業(東日本大震災で被災された方向けのサービスで、採用企業への助成金制度や職場定着支

援制度などの就業のサポート)
利用料無料、予約不要（可能な限り「来所でのご利用」
をお控えください。）
場所：JR水道橋駅西口より徒歩5分
飯田橋駅東口またはA2出口より徒歩7分
問い合わせ：東京しごとセンター 緊急就職支援事業担当
TEL 03-5211-3312(月曜日～金曜日9時～17時)
<https://www.tokyoshigoto.jp/>

○東京しごとセンターでは、利用者の皆さまの多様なニーズに
応えていくため、「オンライン就職支援事業」を始めました。相談・
キャリアカウンセリングや各種セミナーなど、しごとセンターで
展開しているサービスをオンラインでもご利用いただけるよう、
随時展開してまいりますので、ぜひご利用ください。
オンライン就職支援サービス
<https://www.tokyoshigoto.jp/online/>

◆◆ 電話相談窓口 ◆◆

■都内避難者相談拠点
0120-978-885
対象：東日本大震災により都内に
避難された全ての方
平日9:30～17:00

《避難元県の電話相談窓口》
■いわて内陸避難者支援センター
（岩手県に関するお問い合わせ）
019-601-7640
月～土曜日9時～17時

■宮城県東京事務所
（宮城県に関するお問い合わせ）
03-5212-9045
月～金曜日9:15～17:30

■被災者のくらし再建相談ダイヤル
（福島県に関するお問い合わせ）
0120-303-059
月～金曜日9:00～17:00

■ほっとラインしゃくなげ東京
公認心理師・臨床心理士によるこころの電話相談
03-3813-9017
第1・第3木曜日10:00～15:00

■震災原発ホットラインサービス
弁護士による震災・原発問題に関する無料相談
23区（霞が関法律相談センター）
03-3581-1511
月～金曜日10時～15時
多摩地域（東京三弁護士会多摩支部）
042-548-3800
月～金曜日9時15分～17時15分

◇◆連絡会からのお知らせ◆◇

■このメールは、連絡会に関する団体および読者の皆さまからの情報、東京都の定期便を元に作成しております。皆さまからの情報をお待ちしています！

■掲載された情報に参加される場合は、必ず主催団体に問い合わせをお願いします

■メール配信停止を希望される方は、お手数ですが、kouikihinan@tvac.or.jpまで配信停止希望と書いてご連絡ください。

■「広域避難者支援連絡会in東京」は避難者支援団体のネットワーク作りや支援情報の発信等を通して避難者支援の充実・工夫を図ることなどを目的として、都内11の団体により平成25年5月に設立されました。詳しくは以下のページをご覧ください。
<http://kouikihinan-tokyo.jimdo.com/>

--*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*

<発行・お問い合わせ>

「広域避難者支援連絡会in東京」

事務局 神辺・加納

東京ボランティア・市民活動センター

TEL 03-3235-1171

kouikihinan@tvac.or.jp